



2019年10月30日
リスクモンスター株式会社

eラーニング「知って役立つ！アサーティブコミュニケーション講座」 自己表現方法や信頼関係の構築法を学びます

法人向けクラウドサービスを提供するリスクモンスター株式会社(本社:東京都中央区、代表取締役社長:藤本太一、以下リスモン)は、2019年11月5日(火)より、eラーニング「知って役立つ！アサーティブコミュニケーション講座」の提供を開始いたします。

アサーティブコミュニケーションとは、「相手の立場や気持ちを尊重しつつ、自身の意見や気持ちを適切に表現する」表現技法のことです。

価値観の多様化、働き方に対する意識の多様化などの社会の変化に伴うギャップを埋めるため、多くの企業において対象者問わずコミュニケーション力の強化が課題となっています。

適切な意思表示ができないと、コミュニケーション不全によるモチベーションや能率の低下、そして、ストレスから体調を崩してしまうといった健康問題につながる可能性もあり、企業内で様々な立場の方がアサーティブコミュニケーションを学ぶことが重要です。

このコースでは、具体的なケースをもとにアサーティブコミュニケーションについて解説します。その途中で問題が出題され、自分で考えながら進む構成になっています。そして、自己表現の癖に気づき、アサーティブな自己表現に変える方法を学習します。また、相手の話を受け止め、お互いが言いたいことを言える環境作りについても学びます。

すべてアニメーション動画で展開するため、取り掛かりやすく学びやすいeラーニングです。

本サービスは、リスモンの連結子会社であるサイバックス株式会社(以下サイバックス、本社:東京都中央区)が制作したeラーニングであり、リスモンの研修サービス「サイバックス Univ.」にて提供いたします。

■コース紹介

【コース名】

知って役立つ！アサーティブコミュニケーション講座

【対象】

全社共通

【ねらい】

人間がお互いに信頼し合うためには、安心して自己表現できるような関係を築くことが欠かせません。アサーティブコミュニケーションを学ぶことで、自分も相手も尊重した表現手法や、信頼関係の構築法を習得し、人間関係全般のクオリティアップを目指します。

【概要】

アサーティブコミュニケーションとは、自分も他者も尊重したコミュニケーションのことです。

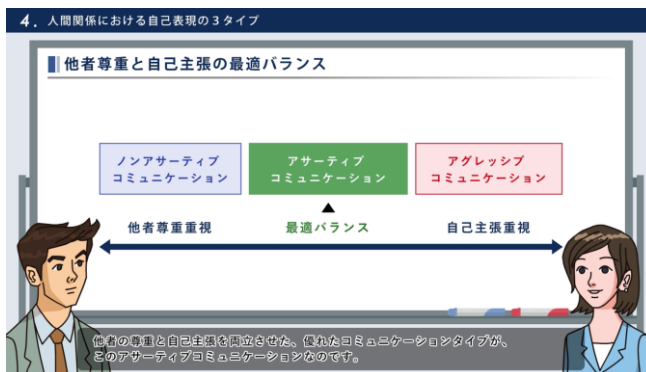
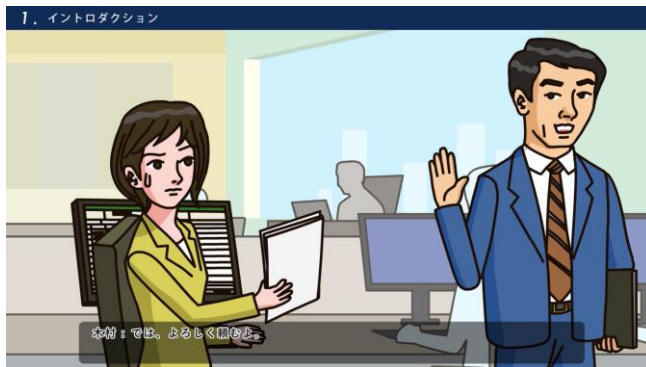
- ・自分の言いたいことを表現する
- ・相手の言ったことを受け止める
- ・お互いが言いたいことを言える環境を作る

この3点を中心に学習し、コミュニケーションの質を高めることで、業務効率のアップやメンタルヘルスの向上につなげます。

【目次】

アサーティブコミュニケーションとは何か？／アサーティブな考え方を身につけよう／アサーティブな表現をしよう／アサーティブコミュニケーションに絶対の正解はない／アサーティブな組織を作る／修了試験

【画像イメージ】



【詳細ページ】

<https://www.cybaxuniv.jp/course/cb0454/>

■「サイバックス Univ.」とは

月額 45,000 円(税抜)～、研修ポータル・eラーニング・公開研修を低価格でご利用いただける会費制の研修サービスです。

会員企業の利用者は、約 300 コースの豊富なラインアップから、自身にあったプログラムを随時受講できます。階層別研修だけでなく、営業・人事など職種別即戦力プログラムも充実しています。

ホームページ：<https://www.cybaxuniv.jp/>

■リスモンの概要(東京証券取引所第二部上場 証券コード:3768)

2000 年 9 月設立。同年 12 月よりインターネットを活用した与信管理業務のアウトソーシングサービス、ASP サービス事業を開始しました。以来、法人会員向けビジネスを要にサービス分野を拡大し、各事業部門・子会社（与信管理サービス、ビジネスポータルサイト（グループウェアサービス等）および BPO サービス）ごとに取り扱うサービスについて包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

リスモングループ法人会員数は、2019 年 6 月末時点で 12,281 (内、与信管理サービス等 6,217、ビジネスポータルサイト等 3,184、その他 2,880) となっております。

ホームページ：<https://www.riskmonster.co.jp/>

<本件に関するお問合せ先>

リスクモンスター株式会社 カスタマーセンター 広報担当
〒103-0027 東京都中央区日本橋2-16-5 RMGビル
TEL:03-5202-7121 e-mail:press@riskmonster.co.jp